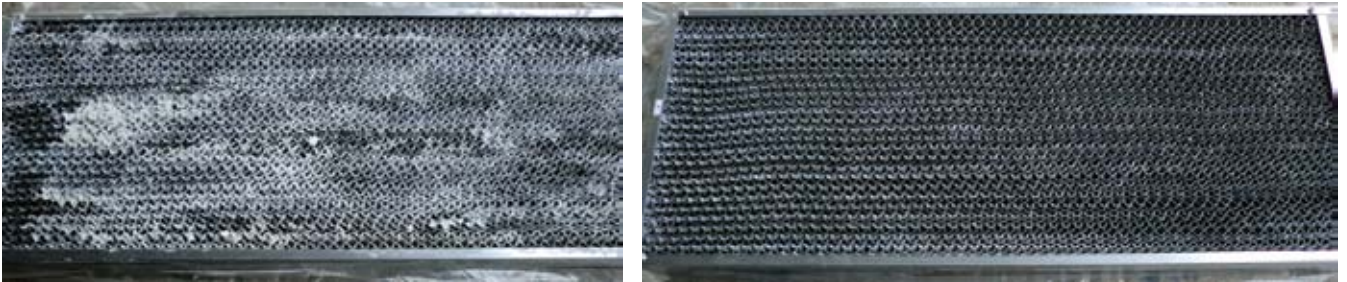


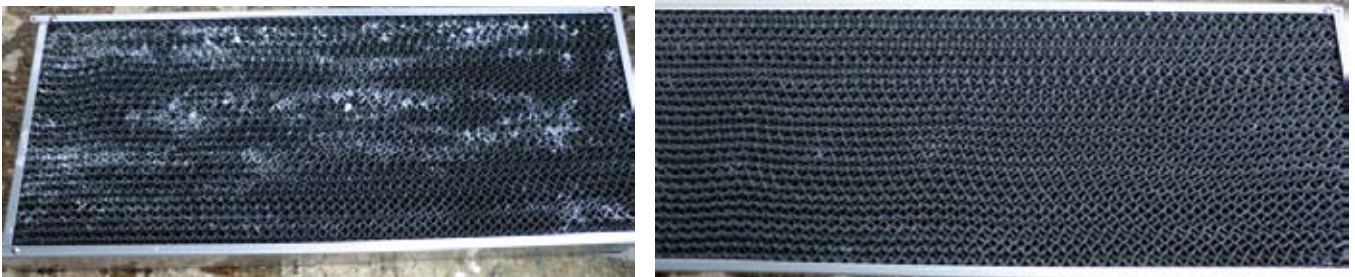
加湿器モジュールの洗浄について

加湿時に濃縮されたスケールは加湿器モジュールに析出します。水質にもよりますが従来洗浄に使用されている塩酸系（もしくはスルファミン酸等）のみでは下記のようにスケールが残留したままの状態になり、洗浄効果も薄く、継続使用するとスケールの残留が増え続けます。また残ったスケール自体も硬化していき溶解し辛くなっていきます。



弊社ではそのような御相談を受け、薬品選定を行いテストした結果が下記のようになります。

30分後



1時間後



上記テスト時の加湿器のモジュールはメーカー指定の薬剤のみで洗っておられた状態ですので、弊社テスト時には1種類の薬剤（クリアライフ HC-350）のみで洗浄しております。事前洗浄がない場合、クリアライフ HC-350 のみでの洗浄でも勿論スケールを溶解する事はできますが、クリアライフ HC-200 を併用していただくことにより、洗浄時間を短縮することが可能になります。

洗浄方法

循環洗浄

モジュールが浸かる程度の容器に入れクリアライフ HC-100 もしくは HC-200（5～10%）を投入し、ゆっくりと循環させてください（循環流速が早すぎますとモジュールを痛める場合があります）
反応及び加湿器モジュールの様子を見ながら30分から1時間程度循環させてください。
（反応しないスケールがある場合はクリアライフ HC-350 を5%投入してください）
洗浄後は中和を行い水洗いを十分に行ってください。
洗浄廃液は各法令に従って適切に処理してください。

浸漬洗浄

モジュールが浸かる程度の容器に入れクリアライフ HC-100 もしくは HC-200（5～10%）を投入し、1時間から1時間半程度浸け置いて下さい。
（反応しないスケールがある場合（シリカがある場合）はクリアライフ HC-350（5～7%）を使用して下さい）
洗浄後は中和を行い水洗いを十分に行ってください。
洗浄廃液は各法令に従って適切に処理してください。

加湿器モジュール洗浄剤



スuisai HC-100

カルシウムスケールの除去

殺菌成分配合

ステンレスを痛めずに洗浄できます。

浸透力が早く、洗浄が短時間で済みます

酸性のため中和処理が必要になります

荷姿：粉末 5kg × 2/5kg × 4



スuisai HC-200

カルシウムスケールの除去

浸透力が早く、洗浄が短時間で済みます

酸性のため中和処理が必要になります

荷姿：ポリ缶 20kg

加湿器モジュールシリカ用洗浄剤



SUISEI HC-350 医薬用外劇物

ハードなスケール・シリカ系スケールの除去に適しています
殺菌成分配合

酸性のため中和処理が必要になります

ステンレスを痛めずに洗浄が出来ます。

荷姿：粉末 5kg × 2/5kg × 4

中和剤



SUISEI PS-1000

酸洗浄後の中和剤

洗浄剤と同量程度必要になります

荷姿：ポリ缶 20kg